組んでまいります。 に根ざした視点を大切に全力で議員活動に取り 県政の停滞を打破するべく、これからも地域 本年は滋賀県知事選挙が予定されています。

お願い申し上げます。 皆様のご指導、ご鞭撻賜りますようよろしく

いて?

# ◆平成25年11月県議会

# 子ども達の命を守る強い決音

とが大切であると考え、各市町教育委員会を通

管理職ついても研修を進めていく。

修でも基本的な知識について学んでいる。管理 なった教員の研修を実施している他、初任者研 A (教育長)新たに「児童虐待対応教員」に

職が児童虐待に対する認識と危機意識を持つこ

化を求めました。 昨年11月に大津地方裁判所で言い渡されました。 者遺棄致死罪に問われた母親に対する判決が、 の男の子を放置し、死亡させたとして保護責任 児童虐待防止対策について改めて県の体制強 大津市の自宅で高熱を出した当時1歳7ヶ月

強化に向けた知事の決意について?

児童相談所の増設など児童虐待防止の体制

(知事) 今年度、龍谷大学と共同研究に取

のではないか。今後の取り組みは? 子どもの養育状況をもっと総合的に判断できた 絡体制を整え、十分な情報共有がされていれば □ 大津市のネグレクトの事例では市と県で連

対応の最後の砦ともいえる子ども家庭相談セン

的な機能強化方策を検討している。児童虐待 り組むとともに子ども家庭相談センターの具体

ターが県民の皆さんから期待される役割を果た

せるよう前向きに取り組んでいきたい。

解

説

問題もあるが、問題が起きないような情報共有 の支援を行うことが大切である。マンパワーの の重篤化が懸念される場合には、子ども家庭相 に参加するとともに専門機能を活用した市町へ 談センターが早い段階から個別ケース検討会議 A (健康福祉部長) 市町が支援しているケース



### A (教育長)全ての学校に「児童虐待対応教員 小学校での児童虐待への対応について? ◆活動報告

を重ね、条例案を取りまとめました。

で県の部局間の連携が進むことも期待されます おり、がん教育やがん患者の就労支援等の分野

新生美術館の計画まとまる

ん患者や家族の療養生活の質の向上等を定めて

条例では質の高いがん医療の提供の推進、

### 合は直ちに通告をしている。関係機関やスクー に取り組み、虐待が疑われる状況を認知した場 他の教員とともに虐待の早期発見 大戸川の着実な河川整備を要望



**②** 教員の研修について、特に管理職の対応が

虐待を早期に発見できるようにしていく。

大切であるが管理職に対する研修の必要性につ

ルソーシャルワーカー等と連携しながらより



昭和5年に開館した

が浸水し、家屋の浸水被害をはじめ農地等に被 傷跡を残しました。大津市の田上、上田上地区 ない中で起きた人災」だと県の責任を追及しま では、「ダム建設が凍結され、河川改修も進ま 害が発生しました。 昨年9月県議会の代表質問 では、大戸川からの溢水により約86ヘクタール 昨年襲来した台風18号は、県内各地に大きな

は10年に1度の降雨にしか対応できず、30~40 は「税金を預かる知事としては、早く安く確実 大戸川の着実な河川整備を要望しました。 知事 設の再開を国に働きかけるように求めました。 れば同様の被害が想定されることから、ダム建 年に1度とされる台風18号と同じ規模の雨が降 と述べましたが、県が計画している河川改修で に効果が上がる方をやるのが納税者への責任」 昨年10月末には、地元の皆様と知事に面会し

# がん対策推進条例を議員提案で制定

合わせて4270件に上り、平成20年 数は、子ども家庭相談センターと市町

平成24年度の県内の児童虐待相談件

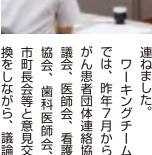
度の18倍となっています。

センターでは専門職員の増員を進め

る条例」が議員提案により昨年11月県議会に提 向けて取り組んできた「がん対策の推進に関す 案され、可決されました。 提案にあたってはワー 県議会の「がん対策推進議員連盟」で制定に キングチームの一員

職員1人あたりの対応件数は増え続け 今年度から警察官も配置されましたが

こうした状況の中で中央家庭相談セ



センターの設置等の体制強化が求めら 能となるように新たな子ども家庭相談 市町、保健医療機関、学校の連携の強

く上回り86万人を超えています。県と ンターの管轄人口は、全国平均を大き

化に加え、県として機動的な対応が可



を拡張し、「神と仏の 県立近代美術館の機能

ト」を新たな収蔵、展 美」、「アール・ブリュッ

示の柱として再整備す

設の改修と新たな施設 計画では、現在の施

画案が昨年12月にまと る新生美術館の基本計

求めました。これに対して知事は「公園全体を 施設と公園の魅力や機能向上を一体的に行う必 美術館として運営することを想定し、美術館の 術館が立地する「びわこ文化公園」の再整備を を地域に人を呼び込む起爆剤とするために、美 オープンを目指しています。 (新館) の増設を行い、平成30~31年度の全面 昨年9月県議会の代表質問では、新生美術館

整備効果が上がるように求めていきます。 算出根拠を質しましたが、今後も投資に見合う 代表質問でも年間30万人とされる来館者数の 要がある」とされました。

## 常任委員会の活動から

おいて県外調査を行いました。 文教警察常任委員会で長崎県と熊本県に

国の史跡を歴史公園として整備し、積極的 陸上競技場を訪れるとともに、熊本県では に活用を進めている状況を視察しました。 長崎県では、開閉会式の会場となる新しい 今年、第69回国民体育大会が開催される

として提案者に名を



◎体育振興・健康づくり対策特別委員会

◎議会定数検討委員会

〒520-2153 大津市一里山1丁目1-13-1305 sato@satoken.net